

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 SAC 嵯峨芸術センター 研究・制作シーズ集一覧

嵯峨美術大学 造形学科

氏名	専門分野	実地指導・アドヴァイス	講演・講義	制作	内容
芳野 明	西洋美術史、博物館学	○			展覧会、アート・イベント、展示施設の企画・運営に対する助言
			○		重要無形民俗文化財「嵯峨大念佛狂言」に関する講演
			○		イタリア美術を中心とした西洋美術に関する講演
			○		日本近代彫刻に関する講演
日野田 崇	陶芸、立体造形（インスタレーション）	○			日本近現代陶芸史に関するレクチャー、パネルディスカッションの企画実施など
		○			陶芸ワークショップの企画・開催
				○	陶磁器・壁面作品（ウォール・ドローイング）などのコミッションワーク制作、デザイン、およびコンサルタント

嵯峨美術大学 デザイン学科

氏名	専門分野	実地指導・アドヴァイス	講演・講義	制作	内容
江村 耕市	ビジュアルデザイン	○			イラストレーションやコラージュを使用したビジュアルコミュニケーション
				○	映像を中心としたビジュアル表現のプランニング、制作
辻 勇佑	ヴィジュアル・コミュニケーション	○			作業施設製品の広告、パッケージなどのデザイン支援
		○			子ども（小学校低・中学年）向けワークショップの開催支援
下西 紀	映像表現、立体アニメーション（粘土、3DCG）、デジタル・ヒューマニティーズ			○	3DCGなどを含めたデジタル映像、アニメーション制作
		○			デジタル・ヒューマニティーズの観点からデジタル技術（統計、可視化）を活用した文献の検証など
楠林 拓	プロダクトデザイン、商品開発	○			民生品、一般の商品、雑貨、生活雑貨などの商品開発アドバイス
				○	3Dプリンターによる試作制作、小ロット生産
				○	立体物のデジタルデータ作成
小畑 博正	観光デザイン、観光文化、観光社会、観光芸能、海外地理、フードツーリズム		○		“デザイン思考”で創る、観光デザインの可能性 “デザイン思考”にをベースとして、観光というフィールドで、商品開発力、ブランド構築力、サービスおよびプレゼンテーション力などのデザイン力とは何かを皆さんと一緒に考え、発見する機会とすることを目的とする。
		○	○		地域に人を集めるグローバル時代のおもてなし～新しい時代に求められる観光とは何か～ 日本において観光は地域が主役で主導しています。地域の日常、精神、風土、歴史など地域共通のアイデンティティを活かした域外の方々（観光客）にとっての異日常を提供する取り組みである観光とはいかなるものかを一緒に考えていきましょう。※講義以外にワークショップも可能
				○	新しい驚きから学ぶ世界遺産の魅力 世界遺産を“みる”だけでなく、“学ぶ”ことで初めて新しい驚きと感動に出会えます。その新しい驚きが感性を刺激し、世界遺産の存在する世界を知り、世界を未来に向けてどのように継承していくべきか、仕組みはどうあるべきかを考える機会とします。
				○	爆笑王・桂枝雀から学ぶ「上方落語と日常コミュニケーション」実践講座 桂枝雀は緊張の緩和が笑いを生むという「緊張と緩和の理論」をもとに活躍した上方落語史に燦然と輝く爆笑王の世界に触れながら、「あほとコテコテ」に彩られた関西人ならではのコミュニケーションについて一緒に考える機会とします。

嵯峨美術短期大学 美術学科

氏名	専門分野	実地指導・ アドバイス	講演・講義	制作	内容
坂田 岳彦	ヴィジュアルコミュニケーション、グラフィックデザイン、ユニバーサルデザイン	○			わかりやすい情報伝達に関するアドバイス
			○		市民活動における広報講座
			○		ユニバーサルデザインに関する講演
岩崎 陽子	美学、芸術学、哲学		○		現代思想（主にフランス哲学）・現代アートの講演、レクチャーなど
			○		食とコミュニケーションに関する思想の講演、レクチャーなど
			○		香りに関する思想の講演、レクチャーなど
山本 英男	日本絵画史		○		室町時代の水墨画家（如拙、周文、明兆、雪舟、狩野正信・元信など）に関する講演
			○		桃山時代の絵師（狩野永徳、長谷川等伯、海北友松など）に関する講演
			○		江戸時代の絵師（円山応挙、伊藤若冲、葛飾北斎など）に関する講演
大畑 真也	イラストレーション制作及びアニメーション制作			○	「スマホで撮影するコマ撮りアニメ講座」 撮影するだけでなく動きのポイントなどもレクチャーします。
				○	「動きのあるキャラクターイラスト講座」 キャラクターに生き生きとしたポーズをつけて描きます。